

CASBEE\_Sapporo2014v1.2  
 (仮称)ホテルレオパレス札幌増築計画

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2  
 ■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		重点評価項目				重点評価項目					A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理	
配慮項目	実施設計段階	重点評価項目				環境配慮設計の概要記入欄					建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体			
		A	B	C	D	評価点	重み係数	評価点	重み係数									
<b>Q 建築物の環境品質</b>																	<b>3.3</b>	
<b>Q1 室内環境</b>																	<b>3.9</b>	
<b>1 音環境</b>																	3.1	
<b>1.1 騒音</b>																	0.40	
<b>1.2 遮音</b>																	3.1	
1 開口部遮音性能																	3.0	
2 界壁遮音性能																	3.3	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)																	5.0	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)																	4.0	
1.3 吸音																	1.0	
2 温湿度環境																	2.0	
<b>2.1 室温制御</b>																	3.0	
1 室温																	4.5	
2 外皮性能																	5.0	
3 ゾーン別制御性																	4.0	
<b>2.2 湿度制御</b>																	3.0	
<b>2.3 空調方式</b>																	1.0	
<b>3 光・視環境</b>																	3.1	
<b>3.1 昼光利用</b>																	3.0	
1 昼光率																	0.50	
2 方位別開口																	1.00	
3 昼光利用設備																	3.0	
<b>3.2 グレア対策</b>																	3.0	
1 昼光制御																	3.0	
<b>3.3 照度</b>																	1.0	
<b>3.4 照明制御</b>																	5.0	
<b>4 空気質環境</b>																	4.7	
<b>4.1 発生源対策</b>																	5.0	
1 化学汚染物質																	0.63	
<b>4.2 換気</b>																	5.0	
1 換気量																	1.00	
2 自然換気性能																	3.6	
3 取り入れ外気への配慮																	5.0	
<b>4.3 運用管理</b>																	3.0	
1 CO <sub>2</sub> の監視																	3.0	
2 喫煙の制御																	1.00	
<b>Q2 サービス性能</b>																	3.1	
<b>1 機能性</b>																	3.4	
<b>1.1 機能性・使いやすさ</b>																	2.7	
1 広さ・収納性																	0.40	
2 高度情報通信設備対応																	3.0	
3 バリアフリー計画																	0.57	
<b>1.2 心理性・快適性</b>																	4.0	
1 広さ感・景観																	3.0	
2 リフレッシュスペース																	3.0	
3 内装計画																	5.0	
<b>1.3 維持管理</b>																	2.5	
1 維持管理に配慮した設計																	0.43	
2 維持管理用機能の確保																	2.0	
<b>2 耐用性・信頼性</b>																	3.1	
<b>2.1 耐震・免震</b>																	0.30	
1 耐震性																	3.0	
2 免震・制振性能																	0.50	
<b>2.2 部品・部材の耐用年数</b>																	3.0	
1 躯体材料の耐用年数																	0.80	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔																	0.20	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔																	3.2	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔																	0.30	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔																	0.20	
6 主要設備機器の更新必要間隔																	0.10	
<b>2.4 信頼性</b>																	3.0	
1 空調・換気設備																	0.20	
2 給排水・衛生設備																	3.0	
3 電気設備																	4.0	
4 機械・配管支持方法																	0.20	
5 通信・情報設備																	3.0	
<b>3 対応性・更新性</b>																	2.7	
<b>3.1 空間のゆとり</b>																	3.2	
1 階高のゆとり																	0.30	
2 空間の形状・自由さ																	2.4	
<b>3.2 荷重のゆとり</b>																	1.00	
<b>3.3 設備の更新性</b>																	1.8	
1 空調配管の更新性																	1.0	
2 給排水管の更新性																	3.0	
3 電気配線の更新性																	1.0	
4 通信配線の更新性																	3.0	
5 設備機器の更新性																	0.60	
6 バックアップスペースの確保																	0.40	

CASBEE Sapporo2014v1.2  
(仮称)ホテルレオパレス札幌増築計画

欄に数値またはコメントを記入

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2  
■評価ソフト: CASBEE札幌2014 (ver.1.3)

スコアシート	実施設計段階	重点評価項目				重点評価項目	A:省エネルギー		B:省資源		C:緑化		D:雪処理		全体
		A	B	C	D		評価点	重み係数	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄						建物全体・共用部分	住居・宿泊部分						
Q3 室外環境(敷地内)								-	0.30					2.7	
1 生物環境の保全と創出								2.0	0.30					2.0	
2 まちなみ・景観への配慮								3.0	0.40					3.0	
3 地域性・アメニティへの配慮								3.0	0.30					3.0	
3.1 地域性への配慮、快適性の向上								3.0	0.50						
3.2 敷地内温熱環境の向上								3.0	0.50						
LR 建築物の環境負荷低減性								-	-					3.7	
LR1 エネルギー								-	0.40					4.0	
1 建物外皮の熱負荷抑制		BPI=0.68						5.0	0.20					5.0	
2 自然エネルギー利用								3.0	0.10					3.0	
3 設備システムの高効率化		BEI 非住宅 0.86 住宅(専有部) -						4.2	0.50					4.2	
集合住宅以外の評価(3a.3b)		LED照明、高効率エアコンの採用						4.2	1.00						
集合住宅の評価(3c)								-	-						
4 効率的運用								3.0	0.20					3.0	
集合住宅以外の評価								3.0	1.00						
4.1 モニタリング								3.0	0.50						
4.2 運用管理体制								3.0	0.50						
集合住宅の評価								-	-						
4.1 モニタリング								-	-						
4.2 運用管理体制								-	-						
LR2 資源・マテリアル								-	0.30					3.8	
1 水資源保護								3.4	0.20					3.4	
1.1 節水		節水コマ+省水型機器						4.0	0.40						
1.2 雨水利用・雑排水等の利用								3.0	0.60						
1 雨水利用システム導入の有無		井水の利用						3.0	0.70						
2 雑排水等利用システム導入の有無								3.0	0.30						
2 非再生性資源の使用量削減								4.0	0.60					4.0	
2.1 材料使用量の削減								3.0	0.10						
2.2 既存建築躯体等の継続使用								3.0	0.20						
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用								3.0	0.20						
2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		外装壁タイル(下水汚泥)内装材材(エコマーク)屋上防水						5.0	0.20						
2.5 持続可能な森林から産出された木材								5.0	0.10						
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み		解体時に分別しやすいボード下地構成+乾式置き床工法						5.0	0.20						
3 汚染物質含有材料の使用回避								4.0	0.20					4.0	
3.1 有害物質を含まない材料の使用								4.0	0.30						
3.2 フロン・ハロンの回避								4.0	0.70						
1 消火剤								-	-						
2 発泡剤(断熱材等)		ODP=0、GWP=1の発泡断熱材を採用						5.0	0.50						
3 冷媒								3.0	0.50						
LR3 敷地外環境								-	0.30					3.1	
1 地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率=88%						3.4	0.33					3.4	
2 地域環境への配慮								2.9	0.33					2.9	
2.1 大気汚染防止								3.0	0.25						
2.2 温熱環境悪化の改善								3.0	0.50						
2.3 地域インフラへの負荷抑制								2.7	0.25						
1 雨水排水負荷低減								2.0	0.25						
2 汚水処理負荷抑制								3.0	0.25						
3 交通負荷抑制								3.0	0.25						
4 廃棄物処理負荷抑制								3.0	0.25						
3 周辺環境への配慮								3.1	0.33					3.1	
3.1 騒音・振動・悪臭の防止								3.0	0.40						
1 騒音								3.0	1.00						
2 振動								-	-						
3 悪臭								-	-						
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制								3.0	0.40						
1 風害の抑制								3.0	0.70						
2 砂塵の抑制								-	-						
3 日照障害の抑制								3.0	0.30						
3.3 光害の抑制								3.7	0.20						
1 屋外照明及び屋内照明のつち外に漏れる光への対策								4.0	0.70						
2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策								3.0	0.30						